

1. 開催日時 令和7年4月23日（水）午後1時10分～午後3時10分
2. 開催場所 西都台小学校 2階 研修室
3. 出席委員 田澤健司、松下正行、稲垣正彦、高部信男、横原広明、吉野好永、池谷智晴、
坂下奈生子、辻村悠介、八嶋志帆
4. 欠席委員 なし
5. オブザーバー 野嶋俊之（入野協働センター所長）
6. 学 校 小嶋澄華（校長）、山内剛治（教頭）、大木賢志（教務主任）、
山本洋介（CS担当教職員）、和久田里恵（CSディレクター）
7. 傍聴者 なし
8. 会議録作成者 CSディレクター 和久田里恵
9. 会長の選出及び副会長の指名

司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、吉野委員から田澤委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。また、その後、会長に選任された田澤委員から、池谷委員を副会長に指名する旨の報告があった。

10. 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、坂下委員から会長を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

11. 協議事項

（1）令和7年度学校運営の基本方針について

（2）夢育やらまいかCS加算分について

12. 会議記録

司会の山内から、委員総数の10人のうち10人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）令和7年度学校運営の基本方針について

議長の指示により、校長から別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、委員からは以下の発言があった。

- 「目標を持って」と言われても、なかなか大人でも定まらない。歴史的なものや世の中にあるものを見せたりして最初の道筋を作ってから、子供たちに将来の目標を考えてもらおうとよいのではないか。（横原委員）
- 子供が個別に目標を持つのは大変。ランドデザインは、学校や先生がこれを念頭に置いて教育活動を行うものとしてはいい。（田澤委員）
- 学校が考えるから固く難しい。「褒める」ということを基本方針に入れ込んでほしい。子育ての専門家が褒めることは大事で、10のうち8は褒めたいと言うほど。勉強だけでなく、態度とか些細なことでも、学校で先生や友達に褒められ、家に帰ると親にも褒められるような環境でありたい。
(松下委員)
- とても良いランドデザインだと思う。西都台の子供たちは、登校中、横断歩道で手を挙げたり、挨拶をしてくれたり、とてもいい子たちだと思うが、登校中の友達との関わりの中で、気になる行動をとっている子が見られるので、気に掛けてあげたい。（高部委員）
- 地域性がとても良く、地域の見守りがとても優しくてうれしい。自然豊かな中で育っているので、環境問題も考えながら自然を大事にしてほしい。また、いろいろな体験活動が、子供たちが目標を作る際のヒントになればと思う。体験活動を行う際、地域の方に声掛けすれば協力してくれると思

うので、学校から発信してほしい。(吉野委員)

- いろいろな子供がいるし、親の考え方も様々な中、教育現場は大変だと思う。(横原委員)
- 学校教育目標として、将来何になりたいかを子供に常に意識させることはとても大事。特に「主体性」と「協働性」の両方を意識していくことはとてもいいと思う。(池谷委員)
- 学級会は、実際どうやっていくのか。(池谷委員)
⇒学習内容が多く、昔ながらの学級会の時間は減ってきている。しかし、子供同士で話し合い、集団における仲間同士の関わりを通して物事を理解していく大事な時間。そのため、今年度の1学期は学級づくりに重点を置き、思いやりのある、認め合える集団を目指して、教師の研修も行っている。(教頭)
- 3年前の最初、学校教育目標を聞いたとき、小学生には難しいと思っていたが、子供たちにわかりやすく伝え続け、子供が常に触れることにより、小学生にもできる気がしてきて、今は何も心配していない。学校のボランティアをやっていく中で、子供たちの成長の早さを感じる事が多く、このまま、先生や地域の方に見守っていただければ良い子になるなと安心する。(坂下委員)
- 小学生の頃は「なりたい自分」が将来なりたいことではなくてもよいので、優しい人になりたいというような精神的なものを育ててあげたい。そして、年度末に評価してあげることも大事なかなと思う。(稲垣委員)
⇒なりたい自分が将来の夢だけではないと、昨年から教師の間でも共通理解している。(教頭)
- 学校教育目標のように主体的に動ける子になるといいなと思う。(辻村委員)
- 家ではどうしても子供を叱ってしまうことが多くなってしまふ。学校や地域の方々には、子供たちをたくさん褒めてあげてほしい。(八嶋委員)
⇒皆さんの言うように、子供たちを褒めて育てたい。子供に寄り添い、まずは丸ごと受け止めてあげて、子供にどうしたかったか話を聞いた上で導いていきたい。(校長)
協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2) 夢育やらまいかCS加算分について

教頭から、別紙資料に基づき夢育やらまいかCS加算分について説明があり、全員異議なくこれを承認した。

運営協議会の本年度の目標を「学校支援活動の充実、竹っ子サポーター（地域ボランティア）の拡大」「地域や学校のよさ、課題を踏まえて教育活動や学校支援を充実させること」とすることを確認し、全員異議なく承認し、全ての熟議を終えた。

その他意見で、西都台の坂の下の変差点など通学路で危ないところがあり改善したいと話合った。学校から提出する通学路整備要望に間に合うように、今後、2月の協議会の熟議に入ればいいのかと松下委員から意見があった。

その他報告事項

(令和7年度いじめ防止基本方針について 校長より)

- いじめ防止基本方針について、別紙にて説明。
- (学校支援コーディネーター 坂下委員より)
- 学校支援コーディネーターとして、坂下・明戸・鈴木の3人体制でやっていく。
- 今年度は更にボランティアの募集に力を入れていきたい。
- 6月の水泳学習の見守り、夏休みの間の活動も地域の方の力を借りることができたらと思う。
- 12月のクリスマスイベントも、子供たちにCSの活動を楽しんでもらえる機会だと思うので、盛り上げていきたい。

司会から、次回会議は、令和7年7月23日(水)午後1時10分から西都台小学校2階研修室で、開催する旨の報告があった。